

県立岩槻高校 <<活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）>>

課程	全日制	学科	普通科、国際教養科	R8.5.1 生徒数	(男) 343 (女) 583	計	926		
アクセス	東武アバンパ-ーライン岩槻駅から徒歩約15分 or 岩槻駅からバスで岩槻高校入口下車								
<目指す学校像>									
新しい時代に求められる資質・能力を育成し、地域における学びの中心的役割を担いながら、国際社会に貢献できる人材を育成する学校									
<教育課程等> ※1									
<p>①【多様な希望に応える教育課程】一人一人の関心や進路希望に応じ多彩な選択科目を開設しています。</p> <p>②【ICTを活用する学びの深化】ICTを活用した個別最適な授業を展開し、生徒の学習効果を高めます。</p> <p>③【実践的コミュニケーション力の育成】文理を超えて必要な語学力の土台を固めるため、1学年の英語で習熟度別少人数授業を展開。英検全員受験や各種英語コンテストへの積極的参加を通じて、語学力と表現力を伸ばします。議論や発表の機会を多く設け、実社会で生きる発信力を育みます。</p> <p>④【教科横断的な学び】教科横断的な科目を設け、教科の壁を越えた多角的な視点で課題に取り組む力を培います。異なる知識を統合した総合的な思考力を鍛えます。</p> <p>⑤【国際理解教育の実施】言語のみならず文化・社会背景の理解を重視し、国際的視野と多文化共生の心を育みます。第二外国語（中国語、韓国語、スペイン語）を履修でき、多様な文化接触を促します。</p> <p>⑥【国際交流機会の充実】オーストラリア海外授業体験学習、韓国や豪州の高校生の訪問や受け入れなど、グローバルな交流体験を通じて国際感覚と異文化理解を深めます。</p> <p>⑦【国際教養科の特色を活かした学び】国際教養科の専門性を活かし、異文化理解や国際的諸課題への関心を高め、国際感覚と表現力を育みます。</p> <p>⑧【「岩槻」の探究】地域資源を活用した「岩槻学」として探究学習を進め、地域社会との連携を深め、地域課題の発見と解決に向けて考える学びを展開します。</p>									
<本校が求める生徒> ※2									
<ul style="list-style-type: none"> ● 高校教育を受けるために必要な基礎的な知識・技能を身に付けている生徒 ● 地球上で起きている様々な事象や世界の国々の文化や暮らしに興味を持ち、理解や知識を深めたいという意欲を持っている生徒 ● 部活動や地域の活動の中で、自分や周りの人を大切にすることを養い、協力し合って目標を達成した経験がある生徒 									
<学校行事>									
<ul style="list-style-type: none"> ・ オーストラリア海外授業体験学習…オーストラリアホームステイ（希望者） ・ 体育祭…8色の学年縦割りチームによる対抗戦、応援パフォーマンス 5月開催 ・ 文化祭…各クラスの企画出展、文化部による発表・展示、イベント 6月中旬の土曜日に一般公開 ・ 国際教養科行事…イングリッシュサマーキャンプ（福島の前プリティッシュ・ヒルズ 1泊2日、7月実施）、異文化理解セミナー（各学期）、歌舞伎教室など（予定） 									
<部活動>									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動部 野球、サッカー、陸上競技、男女バスケットボール、女子バレーボール、女子バドミントン、男女テニス、女子ソフトテニス、剣道、山岳、卓球、柔道。テニスが県国公立高校大会団体優勝、陸上は混成男子八種競技で関東大会出場、卓球が団体県大会出場、ソフトテニスで県高校南部支部リーグ優勝などを果たしています。 ・ 文化部 社会、美術、放送、茶道、吹奏楽、軽音楽、漫画、コンピュータプログラミング、生活研究、インターアクト、音楽、書道、華道、国際文化交流、競技かるた、写真同好会。吹奏楽が西関東吹奏楽コンクール金賞、西関東マーチングコンテスト銀賞、アンサンブルコンテスト県大会金賞など。音楽部が県合唱コンクール銅賞、埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテスト銅賞、競技かるた部が県大会ベスト4に入賞などしています。 									
<家庭・地域との連携>									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小高交流事業、高大接続事業（区内3小学校で学習体験、地域の大学で講義等受講） ・ 地域主催行事「岩槻まつり」・「ふれあいフェスタ」などでの貢献 ・ 地域清掃活動、自治会主催避難訓練参加、実演会・演奏会、ボランティア活動など 									
進路	R8.3 卒業生	四大	—	短大	—	専門	—	就職	—
	傾向	<p>※令和8年4月開校のため、進路に関する卒業生データはありません</p> <p>前身校から継承する教育内容や、進路指導の取り組みから、以下のような進路傾向が見込まれます。毎年、国公立大学や難関私立大学に合格者を輩出している。多くの生徒が四年制大学、専門学校へ進学する。進学者の多くが、学校推薦型選抜(指定校推薦、公募制推薦)、総合型選抜(AO入試)を活用しており、教員の個別指導が徹底している。</p>							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

※2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）



埼玉県立岩槻高等学校 育成方針

3年間の成長

1st 基礎・基本の土台固め

- ・基礎科目における少人数習熟度別授業
- ・ICTを活用した主体性を引き出す授業
- ・自己探求活動(興味・関心を探る)
- ・地域の歴史や文化を学ぶ活動
- ・探究的な見方や考え方を身につける
- ・部活動加入の奨励

2nd 自分の可能性を探求

- ・教科横断的な学び
- ・大学と連携した専門的な学びと系列選択
- ・キャリア探究活動(自らの志を探す)
- ・修学旅行(体験活動・探究活動)
- ・各種資格取得とボランティア活動の推進
- ・地域の課題解決を通じた多様な人との交流

3rd 一人一人の自己実現

- ・探究の見方・考え方を生かした学び
- ・キャリア探究活動(勤労観、職業観の確立)
- ・主体的な進路実現(第一希望優先)
- ・生徒一人一人の進路希望に応じた個別指導
- ・自己発信力の育成
- ・探究発表会(プレゼンテーション)
- ・志望理由書や面接等にもつなげる表現力育成

自主・自律を促す学校生活

お互いを尊重しあう態度と豊かな心身を育みます

求める生徒像

- 高校教育を受けるために必要な基礎的な知識・技能を身に付けている生徒
- 地球上で起きている様々な現象や世界の国々の文化や暮らしに興味を持ち、理解や知識を深めたいという意欲を持っている生徒
- 部活動や地域の活動の中で、自分や周りの人を大切にすることを養い、協力し合って目標を達成した経験がある生徒

支え合い成長する部活動

- ◆部活動の参加を勧め文武両道をやり抜く経験を積ませます

運動部 14部
文化部 15部
同好会 1

部活動定着率 80%

絆を深める学校行事

- ◆自分の居場所や役割を見つけ成功体験を積み、自己有用感を高めます
- 遠足 体育祭 文化祭
球技大会 海外交流事業

思いやりを学ぶ特別活動

- ◆多様な人や価値観に触れる体験活動を行い、共生社会の一員として人権感覚を醸成します
- 体験活動 講演会 交流会
人権感覚育成プログラム

新しい時代に求められる資質・能力の育成

習熟度別少人数授業

- ◆英語科目では習熟度に応じて少人数授業も開講

生徒の主体性を引き出す仕掛け

- ◆アクティブラーニングとICTを活用した授業
- 一人1台の端末(iPad)を使い個別最適に

スタディサプリの活用

- ◆「朝学習」で活用
- ◆得意教科の「先取り学習」と苦手教科の「学び直し」両立させて個別最適な自主学習を進める

表現力・コミュニケーション能力の育成

- ◆英語を中心とした言語スキルを伸ばす
- ◆各種検定試験の取得を推進
GTEC、英検、日検、漢検等
- ◆各種コンテストへの挑戦を推奨

国際社会に貢献できるグローバル人材の育成

国際理解教育の実施

- ◆全校で国際理解教育を実施
- 選択科目「国際問題探究」やワークショップ

豊富な国際交流の機会

- ◆多彩な学習機会の設定
- 海外交流事業(オーストラリア、韓国等)
- 外国人生徒や留学生の受け入れ

国際教養科

- ◆国際感覚と実践的表現力を育てる学び
- ◆実践的な語学力の育成
- 専門科目「総合英語」「Debate Discussion I・II」等
- イングリッシュ・サマーキャンプ(1学年)の実施
- ◆第2外国語
- 中国語、韓国語、スペイン語 日本語
- ◆グローバルな視野を広げる特別講座
- 異文化セミナー 英語スピーチコンテスト

将来を見通した継続性のある創造的な学び

総合的な探究の時間

- ◆地域の伝統産業等を生かした協働的な学びやSDGsなど地球規模の課題解決に向けた取り組みを通して新しい時代に求められる資質・能力を育成します。

教室を飛び出し、地域と伝統から学ぶ「岩槻学」

情報収集

地域との協働により、多様な人と関わりながら学びます。

整理・分析

地域の伝統文化や特性を理解し、課題を整理します。

課題の設定
地域の伝統文化や特性への関心を高め課題を発見する。

表現・発信
地域の魅力を自分たちの言葉で発信し、地域に貢献する。

岩槻の伝統産業を通じた学び

岩高「探究力」育成ステップ

主体的で対話的な深い学び
授業の理解を深め、各教科の見方・考え方を鍛えます



教科横断的な学び
各教科の学習で得た知識を横断的・総合的に活用して学びます



総合的な探究の時間
探究の見方・考え方を働かせ、よりよく課題を解決します

育てたい生徒像

- 自国や郷土への理解を深め、その魅力を海外に広めるとともに、持てる力を生かして地域の課題解決に貢献できる生徒
- 豊かな国際感覚や語学力などコミュニケーションに必要な力を備え、グローバルな視点で諸課題を考え解決に向けて行動するとともに多様な価値観を受容できる生徒
- 自ら考え、自ら学び、自ら行動し、積極的に他者と関わろうとする生徒
- 学校行事をはじめとする課外活動に積極的に取り組み、自主・自律の態度や豊かな心を育もうとする生徒

一人一人の進路実現 進路希望実現 100%

- ◆キャリア探究(主体的に進路を切り拓く活動)
- 実社会と自分のあり方・生き方を関連づけて考え、主体的な進路実現につなげます。
- キャリア・パスポート、ポートフォリオの活用
- ◆体系的な進路指導
- 社会人による授業 交流セミナー 進学ガイダンス



新しい制服の紹介は こちらの2次元コードから



学校HP、公式Instagramは こちらから



学校HP



公式Instagram